

## 第 11 回厚生文教常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 7 年 11 月 25 日（火曜）			午前 10 時 15 分 開会		
	休 憩 10:16-14:45					
	午後 3 時 6 分 閉会					
	休憩時間： 4 時間 29 分			会議時間： 0 時間 22 分		
会 議 場 所	3 階委員会室					
出 席 委 員 氏 名	副委員長	立川 美穂	委 員	渡辺洋一郎		
	委 員	西尾 一則	委 員	橋本 和仁		
	委 員	常通 直人	委 員	小笠原 等		
	委 員	中村 和宏				
説 明 員						
参 考 人						
欠 席 委 員 氏 名	委員長	中田智恵子				
事務局職員	総務係長	竹川 恭史				
『会議に付した事件と会議結果など』						
1 開 会						
委員長から欠席の申し出があり、芽室町議会委員会条例第 11 条に基づき、副委員長が職務を代行する旨を告げ、委員会を開会し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。						
2 議 件						
(1) 調査事項						
ア 厚生文教常任委員会所管施設調査について						
資料 1						
・委員長：施設調査実施の旨を告げ、14 時 45 分まで休憩とする。						
・委員長：本日の調査事項「ア」について、施設ごとの調査の感想等を伺う。「給食センターについて」						
・西尾委員：建設から 24 年経過しており、備品の老朽化が進んでいる。効率的な改修計画が必要。						
・中村委員：調理員の衛生管理が整っており、給食の質が高い。子供たちに良い給食を提供している。						
・小笠原委員：給食センターの働きに感謝。スタッフや子供たちにもっと良い環境を提						

供したい。

- ・渡辺委員：給食の質が町民に誇れるもの。施設の改修計画を注視し、継続的な調査が必要。
- ・橋本委員：蛍光灯のLED化を今後調査すべき。
- ・委員長：「基幹相談支援センターについて」
- ・西尾委員：幼児から高齢者まで幅広い相談を受け付ける。町民への周知が重要。
- ・小笠原委員：人員が少ない。高齢者問題への対応が進むことを期待。
- ・中村委員：地域課題の集約と教育との連携強化を期待。
- ・橋本委員：制度の周知が進むことで町民のケアが充実する。
- ・渡辺委員：相談窓口としての役割を果たし、地域包括ケアシステムとの連携を注視。
- ・委員長：「風の子めむろについて」
- ・西尾委員：ボランティアに頼る運営の継続性が課題。行政の支援が必要。
- ・渡辺委員：居場所として定着しているが、事前登録の敷居を下げる工夫が必要。
- ・橋本委員：冬場の通いにくさを解消するため、交通手段の検討が必要。
- ・中村委員：異学年交流の場として素晴らしい。交通手段の改善を検討すべき。

### 3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程について  
正副一任とする。

(2) その他

- ・委員長：各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって、厚生文教常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和7年11月25日

厚生文教常任委員会副委員長 立川 美穂